

平成29年10月1日発行 発行・編集／香川県高等学校PTA連合会事務局 高松市西内町7番11号 香川県高等学校PTA会館内
TEL.087-851-4614 FAX.087-851-4628 E-mail:info@kagawa-koupren.com URL:http://kagawa-koupren.com/

会長あいさつ



香川県高等学校PTA連合会

会長 泉 満

平成29年度総会におきましてご承認いただき、6期目の高P連会長をお受けすることになりました。皆様のご理解ご協力で改めてお礼を申し上げるとともに、新たな執行体制のもと、『PTAとふるさとのソコヂカラ』を発信しつつ、活力ある高P連活動に取り組みまいります。

さて、今日の教育現状に目を向けるとき、少子化や貧困問題、家庭や地域社会の「教育力」の著しい低下、スマートフォンの普及による新たな問題をはじめ、いじめ・薬物乱用・校内暴力や凶悪な若年犯罪など、極めて深刻な状況に直面しています。また、個人を尊重するあまり規範意識の低下も見られ、社会全体の教育に対する信頼が大きく揺らぎつつあります。

こうした現状を踏まえ、国レベルで教育制度の改革が進められています。今の教育問題には、学校だけでは解決できない部分がたくさんあります。保護者が学校に関われば我が子のこともよく見えてきますし、学校教育が学習面だけでなく多様な問題を含んでいることや、先生方の苦悩も分かるのではないかと思います。保護者同士の交流、保護者と学校との対話を通して情報を共有し、そして地域社会をも巻き込んだ運動を展開していきたいと思えます。

一方、高校生の意識調査では「自分に自信がない」や「将来の目標がない」といった、自己否定感が他国の高校生と比べて圧倒的に高い数字を示しています。社会的な要因はいろいろあると思いますが、ただ、青少年の自立への意欲のなさに対する我々大人の責任は非常に大きいと感じています。青少年の自立を巡る課題の責任を他者に転嫁してこなかったか、厳しく問い直すべきです。

我々PTA活動は、結成当初からその目的は変わりませんが、時代とともにそれを担う役割は変化しており、柔軟かつ複眼的な視野に立って多様な問題に対応していかなければなりません。

高P連といたしましても、各校との連携を深めながら有意義な活動を展開し、会員の皆様をはじめ子どもたちにも信頼されるPTAでありたいと思っておりますので、一層のご協力ご指導をお願い申し上げます。

PTA NEWS

高P連より

泉 満会長が「全国高P連副会長」に就任

平成 29 年度全国高P連定時総会において、本県高P連泉 満会長が「全国高P連副会長」に選出され就任しました。

昨年度の全国高P連健全育成委員会委員長に続き、全国高P連の中核としての運営・活動も担われますが、このことにより、本県にとっても PTA 活動に必要な情報入手や各機関との連携がさらに密になることが期待されます。

高P連より（一般財団法人香川県高等学校教育振興会主催）

第24回大学・専門学校訪問研修会（京都・滋賀方面）の実施

期 日 平成29年10月20日（金）・21日（土）
訪問校 立命館大学（びわこ・くさつキャンパス）
龍谷大学（瀬田キャンパス）
キャリエールホテル旅行専門学校
京都造形芸術大学

県教育委員会事務局 生涯学習・文化財課より

保護者のみなさん、「お子さんに当てはまることはありませんか？」

- Q1 平日は睡眠不足なので、週末たくさん寝ている。
- Q2 帰宅した後、仮眠をとってから勉強している。
- Q3 試験前日は最後の追い込み！ほとんど眠らず勉強している。
- Q4 寝る前に、ちょっとリラックス。スマートフォンを見たりゲームをしたりする。
- Q5 気がついたら1日に2時間以上、ゲームやインターネットをしていることがある。

☆チェックが入った項目についてワンポイントアドバイス！☆

- Q1** 週末に生活リズムが乱れると、月曜日に体がだるいなど、体調を崩すことがあります。休日でも平日と大体同じ時刻に就寝・起床するよう、お子さんに声をかけましょう。
- Q2** 夕方仮眠は、夜更かしにつながりがち。夜早めに寝て、朝早くに起きるのが good!
- Q3** 脳がその日にあった記憶の整理や定着を行っているのは睡眠中。「勉強した後、しっかり睡眠をとった方が、内容が頭に残るよ」とお子さんに伝えてみましょう。スマートフォンやゲーム機などの液晶画面の光には、ブルーライトという強い光を含むものがあります。このブルーライトを浴びると、なかなか眠れなくなったり、朝起きるのがつらくなったりする可能性があります。電子機器の利用は、寝る1時間前にはやめるよう、お子さんと話し合ってルールを決めましょう。
- Q4**
- Q5**

会長あいさつ	1
PTA NEWS	1
平成29年度香川県高等学校PTA活動推進功労者表彰式及び高P連総会	2
一般財団法人香川県高等学校教育振興会定時評議員会	
PTA会長等研修講演会報告	2

PTA活動紹介	3
農業経営高校、坂出工業学校	
第59回中国・四国地区高P連大会山口大会報告	4
第67回全国高P連大会静岡大会報告	4



平成29年度 香川県高等学校PTA活動推進功労者表彰式及び高P連総会 一般財団法人香川県高等学校教育振興会定時評議員会



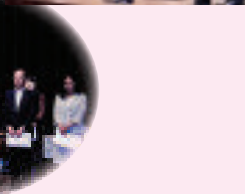
6月9日、サンポートホール高松において、平成29年度PTA活動推進功労者表彰式、香川県高等学校PTA連合会総会及び一般財団法人香川県高等学校教育振興会定時評議員会が開催されました。

表彰式では、工代県教育長を始め、県教育委員会、関係団体等のご来賓のご臨席をいただきました。

今回退任されたPTA活動推進功労者として、表彰状43名、感謝状46名、県連本部功労者10名が贈られました。泉満会長からお一人ずつ賞状と記念品が贈られました。

名が表彰され、泉満会長からお一人ずつ賞状と記念品が贈られました。

受賞者を代表して三本松高校PTA会長であり、本会副会長であった川北繁伸様が謝辞を述べ、式は終了しました。



- 高P連総会においては、
- 28年度事業報告
- 28年度収支決算、監査報告
- 29年度事業計画案
- 29年度収支予算案
- 29年度役員選任
- 第59回中四国地区高P連大会（山口大会）について
- 第67回全国高P連大会（静岡大会）について
- の議案について、本会役員より説明・報告の後、審議され全議案が承認されました。
- 続いて、教育振興会定時評議員会においては、
- 28年度事業報告
- 28年度収支決算、監査報告
- 理事及び監事の辞任に伴う改選の3議案が滞りなく議了したのち報告事項に移りました。
- 29年度事業計画
- 29年度収支予算
- 公益事業について
- 以上をもって会は終了しました。



役員名簿 平成29年度 一般財団法人香川県高等学校教育振興会

役職名	氏名	所属校	所属校役職名
理事長	泉 満	高松南	顧問
常務理事	安藤 航二	振興会事務局	事務局長
理事	満洲 祥民	高松	校長
	中筋 政人	高松商業	校長
	高井 信一	観音寺第一	校長
	中條 敏雄	高松第一	校長
	小野 眞澄	大手前丸亀	校長
監事	松川 博文	高松西	会長
	福田 直樹	丸亀城西	会長

役員名簿 平成29年度 香川県高等学校PTA連合会

役職名	氏名	所属校	所属校役職名
理事長	高井 信一	観音寺第一	校長
	合田 貴憲	観音寺総合	会長
	栗林 哲	坂出第一	校長
	小野 眞澄	大手前丸亀	校長
	岡 みゆき	盲	校長
常務理事	安藤 航二	高P連事務局	事務局長
監事	松川 博文	高松西	会長
	福田 直樹	丸亀城西	会長
	綾田 福雄	元高P連会長(大手前高松)	顧問
顧問	綾田 福雄		



PTA会長等研修講演会報告

社会と協働して進めるキャリア教育～社会が求める資質・能力～
清川メッキ工業株式会社 専務取締役 清川 卓二 氏



7月24日に香川県教育センター1大研修室において、『平成29年度PTA会長等研修講演会』が県福井県にあります、清川メッキ工業株式会社の専務取締役兼品質保証部部长清川卓二氏をお招きし、「社会と協働して進めるキャリア教育」と題して、ご講演いただきました。

清川氏は、平成2年に福井大学工学部応用化学科を卒業後、松下電子部品株式会社のご勤務を経て、平成4年に清川メッキ工業に入社、現職に至っております。また、清川メッキ工業創業者の次男であり、現在創業者は会長を、長男が社長を務めておられます。

清川メッキ工業入社は、品質システム「ISO9001」、環境システム「ISO14001」の取得にご尽力され、さらに第1回ものづくりに日本大賞経済産業大臣特別賞や科学技術大賞など数々の受賞歴がございます。また、文部科学省、経済産業省のキャリア教育に係る協議会や委員会の委員、(独)教員研修センター(文部科学省)におけるキャリア教育指導者養成研修講師もされております。

清川氏は講演の中で、キャリア教育により、身に付ける

ものは「働く喜び」を感じられる力である。働く喜びを知るための発達段階に応じて、知っておく、体験しておく、身に付けておきたいことは、小学生、中学生、高校生と、それぞれ3つすなわち全部で9つの資質・能力である。企業が学校と連携して、キャリア教育を進める上で9つの力をどのように盛り込み、すすめるか。これは、「学校・子どもたちに求めている力」、「実践で、大人に求めている力」、「教える大人に求めている力」をどうにかして対応させる」と、結果、子どもたちに身に付けてほしい資質・能力が伝わる」と述べられました。

そして、学校におけるキャリア教育・企業協働成功のための5大要因は、①企業にお願いするな。②「お願い」ではなく「協働」としてキャリア教育を位置づける。③子どもたちに希望を取るな。未知なる経験を積ませろ。④夢を持たせようとするな。夢に築(気づ)かせろ。⑤有名企業、大企業を求めろ。身近な人の仕事の誇りと働く喜びを求めろ。⑥情報を貯めるな。外に放出しろ。

以上のことを、GDPを指標にした日本の競争力の分析、シミュレーションの経済学分析、自身の成功例の紹介などを、テンポの良い、質問あり、音楽あり、自社のCMありと、飽きさせない話法で述べられ、キャリア教育の本来の役割を明確に指し示していただいた講演でした。

PTA活動紹介

農業経営
高校

本校のPTA活動には、農業科特有のものがあります。昨年のPTA研修は、本校馬術部に協力を

お願いしての「乗馬体験」でした。前半は部顧問の先生から馬の種類や競技種目について、ユーモアを交えたお話をうかがいました。馬術部で飼育している十頭の馬たちは、初心者向けのおとなしい馬、乗りこなしは難しいが競技会に出場する馬など、それぞれ目的が違っていると知り驚きました。後



PTA乗馬体験

半は馬術部の生徒たちに手伝ってもらい広い馬場をのんびりゆったり馬の背にゆられました。騎乗姿も写真係の先生が撮ってくださいました。ポニーと写真を撮ったり、部員たちと話したりと終始楽しい研修になりました。本校の一年生は全員、月曜から金曜まで一年間寮で共同生活をしています。食

事、洗濯、風呂、テレビなど寮生活では自律・協同・責任が欠かせません。さて、金曜日は週に一度の帰省日、寮は家路を急ぐ生徒で賑わいます。この日には、上級生が寮の前で販売する採れたて野菜や果物などを買い求める生徒もいます。



夜の学習時間

「お母さん、これ好きだから。」「母さん、喜ぶかな。」などと話しながら、笑顔で野菜を入れた袋を提げて帰って行きます。映画「となりのトトロ」で、お母さんにトウモロコシを届けようとする場面を彷彿させます。寮での生活は、家族の絆を深めるのかもしれませんが、我が子が育てた農作物を味わいながら、学校での話が弾むことでしょう。

農業経営高校では、学級懇談だけでなく、寮担任懇談会も実施しています。これからも、農業科ならではの特徴を最大限活かして、子ども達と保護者が共に成長できるようなPTA活動を目指していきます。

坂出工業
高校

本校は昭和13年に創立され、「誠実・創意・協調」の校訓のもと、「二歩進んだ技術」を目指して、数多くの優秀な技術

者を養成し、実社会へ送り出しています。機械科(機械コース・自動車コース)・電気科・建築科・化学工学科の4学科があり、充実した施設・設備が整備されており、教師と生徒が一緒になって実験や実習に取り組んでいます。また、3年次には理工系の国公立大学への進学希望者を対象とした、進学コースを編成しており、実績をあげています。

本校は本年度に創立80年を迎えます。記念事業として、創立80周年記念式典・坂工展10月21日(土)(非公開)・22日(日)(公開)を予定しています。先日、9月3日に創立50周年時に埋められたタイムカプセルを開封しました。食堂横の「憩いと語らいの庭」に埋められたFRP(繊維強化プラスチック)の容器に密閉されていたタイムカプセル(桐箱)から

取藏品を



タイムカプセル開封式

無事に取り出すことができました。PTA活動としては、健脚大会の湯茶接待、坂工展での喫茶・フリーマーケット、研修旅行、PTAだよりの発行を行っています。また、坂出地区高等学校PTA連絡協議会(4高校)による登校時合同交通指導、街頭補導、親睦ソフトバレーボール大会も行っています。

昨年度の健脚大会に参加の保護者から、PTAだよりにご寄稿いただきました。その一部を紹介いたします。

「生徒達は学年関係なくみんな仲良くワイワイと賑やかに昼食を取っていました。そして給水の際にはみんなが大きな声でお礼を言ってから、笑顔で休憩所を出発して行きました。驚いた事は、ただ歩くだけでなくゴミを拾い集めながら歩いていた生徒がいたことです。これを見た時は、本当に坂出工業は素晴らしい学校だと感じました。」



健脚大会

第59回 中国・四国地区高等学校PTA連合会大会 山口 大会報告

大会テーマ

育て、生きるチカラ！

PTAは子ども達の応援団

「今、変革の時。さらに一歩踏み出そう」

7月14日(金)、海峽メッセ下関において山口大会が開催され、中国・四国より約1600名、香川県からは35校64名が参加しました。

開会行事では、2014年センバツ高校野球大会で国歌を独唱した、下関出身野々村彩乃氏の国歌独唱があり、清らかな気持ちで大会がスタートしました。

開会行事の後、文部科学省初等中等教育局財務課長 伊藤学司氏による「これからの高校教育とPTAの役割」と題して講演がありました。

昼食の後、アトラクションとして下関市の伝統芸能「海峽上臈絵巻」の上演がありました。絢爛豪華な衣装を身にまとった太夫が会場内を練り歩く上臈道中は圧巻で、目の前で外八文字も披露され、歴史浪漫を堪能することができました。

続いて、研究協議が行われ、鳥根県立矢上高校による

「高校存続と魅力化」地域と学校を結ぶPTA、香川県立高瀬高校による「学校と繋がり、子どもと繋がる」学校とともに育む人間力、山口県高P連による

「山口県高P連アクションプラン ROAD TO 2020」と題して、実践発表がありました。

一校目の鳥根県立矢上高校では、学校の存続とそのため魅力づくり、PTAも積極的に関わった結果、入学志願者が定員を上回り、生徒、保護者の学校に対する満足度も9割を超えるなど大いに成果が得られた。二校目の本県高瀬高校では、「ハロープロジェクト(挨拶運動)」や「クリーンプロジェクト(清掃活動)」、「親子で行くオープンキャンパス」、「大切なあなたへ」三行ラブレター等の展示などのPTA活動をとおして、人間力の向上として学力の向上に繋げている。最後に山口県高P連会長の発表では、2013年全国高P連大会山口大会をきっかけに取り組んでいる「熟議」の成果をレガシーに、2020年に向けた中期計画を策定し、課題解決のために「カタリ場」と「熟議」に取り組んでいる。

それぞれの発表は、地域の特性や学校の実情に沿った興味深い活動であり、発表後には活発な質疑応答がなされ、大変有意義な研究協議でありました。

閉会行事では、板谷 正中国・四国地区高P連会長の挨拶の後、次期開催地である愛媛県高P連高梨聖丈会長はじめ愛媛県連の方々による、坊ちゃんやマドンナなどに扮した趣向を凝らした愛媛大会への歓迎の挨拶があり、山口大会が終了しました。



第67回 全国高等学校PTA連合会大会 静岡 大会報告

大会テーマ

「有徳の人」づくり

「未来のために行動する「人」を育てよう」

8月24日(木)・25日(金)に、静岡県袋井市他において第67回全国高P連大会静岡大会が開催されました。大会には、香川県から33校68名が、全国から約9400名が参加しました。

大会1日目の開会式に続く表彰式では、文部科学大臣表彰や全国高P連会長表彰等があり、香川県関係では2団体と3名の方が表彰されました。

その後の基調講演では、静岡大学名誉教授の小和田哲男先生が「戦国武将に学ぶ子育てと人づくり」と題して講演されました。小和田先生は静岡市出身の歴史研究家で、「おんな城主 直虎」などのNHK大河ドラマの時代考証も担当されています。戦国時代はお寺が修行や教育の場であったこと、また親から子・孫への教育として、「武辺咄」という自分の経験談をよく話して聞かせたこと、などを紹介されました。さらに、信長や家康が人材の目利きや長所を伸ばすことに長けていたことなどを丁寧に説明してくださり、大変興味深く、参考となる内容でした。

午後後の分科会では7会場に分かれ、「全国高P連研究発表」では昨年度行った安心協ILASテストの結果を基に研究発表を、その他の分科会では「有徳の人」を育てるを共通テーマに、事例発表や講演・パネルディスカッションが行われました。また、第4分科会では中四国大会に続き、本県高瀬高校PTA副会長矢野智昭様が「学校と繋がり、子どもと繋がる」学校とともに育む人間力」と題



分かれ、「全国高P連研究発表」では昨年度行った安心協ILASテストの結果を基に研究発表を、その他の分科会では「有徳の人」を育てるを共通テーマに、事例発表や講演・パネルディスカッションが行われました。また、第4分科会では中四国大会に続き、本県高瀬高校PTA副会長矢野智昭様が「学校と繋がり、子どもと繋がる」学校とともに育む人間力」と題

して研究発表され、発表は大いに反響を呼び、たくさん質疑がありました。

大会2日目は、記念講演と閉会式が行われました。記念講演はトークショーの形で、静岡県出身の俳優寛利夫さんが「寛利夫 これがオレの生きザマだ!」と題して、高校時代の思い出、両親や年齢の離れた兄弟との関係、中学の卒業式に「僕は俳優になりま

す」と宣言したこと、なりたいた自分を鮮明にイメージすることなどを、時に笑いを誘いながら、時に真面目にお話になりました。最後に一言、「子どもたちはみんな、何かを考えているはず、親子関係を築くために、絶対にLINEは盗み見しないでください」とおっしゃったのが印象的でした。

大会中の高校生によるアトラクションは、郷土芸能 箏曲、吹奏楽、管弦楽そして和太鼓と盛りだくさんで、その熱演には感動を覚えました。

閉会式では、大会実行委員長から参加の皆様へ感謝の言葉が述べられ、最後に、次期開催地の佐賀県へ全国高P連旗が引き継がれました。

また、今年が5年ごとの見直しの年である「バイクの三不運動」について、新たに「今後の「バイクの三不運動」の展開について」とした宣言が、大会要項の中で発表されました。



祝 表 彰

～おめでとうございます～

静岡大会において香川県より受賞された個人・団体・役員表彰者(校)は、次のとおりです。

◆全国高P連会長表彰(個人)



・藤野 譲二 氏
(高松工業高校前PTA会長)
単P副会長1年
単P会長2年
県高P連監事2年



・大西 浩 氏
(丸亀城西高校前PTA会長)
単P会長2年
県高P連監事2年

◆全国高P連会長表彰(団体)



・香川県立 多度津高校PTA(左) ・香川県立 高松北高校PTA(右)

◆役員表彰



・井上 直樹 氏
(香川県高P連前事務局長)
県高P連事務局長5年

高校生総合保障制度

引受保険会社 : AIU損害保険株式会社

(担当代理店) (有)アワード TMG (トータルマネジメントグループ) (株)アイネクスト